

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月20日		記入者	連絡先	2183
部 名	企画部	課 名	パートナーシップ推進課	課長名	川野佐一郎
事務事業名	街美化アダプト制度推進事業				
予算上の事務事業名	街美化アダプト制度推進経費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		17120		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第7章 個性豊かなコミュニティづくりを進めます				
基本施策名	第1節 市民主体のまちづくり				事業開始年度
施 策 名	第2施策 コミュニティ活動の支援				平成15年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
街美化アダプト制度実施要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)				▼
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象 (誰、何)		
公園、緑地、道路、河川敷など公共スペースの美化活動を市民が自発的にを行い市がその活動を支援する、市民と市とのパートナーシップによるまちづくりとして導入した街美化アダプト制度の普及啓発を目指すもの			市 民		
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内ワーキングチームによる、制度の円滑な実施や推進方策の検討 ・ アダプトサイン (活動表示板) の作成 ・ 街美化アダプト研修会の実施 ・ 市広報、ホームページ及び市内環境関係イベントにおけるアダプト制度の啓発 ・ 麻布大学、(社)食品容器環境美化協会とのアダプト制度導入効果に関する共同研究 (～H18年度末まで) 					
6 関連・類似事業や他市の状況					
◎ 全国約270の自治体で導入されている。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 導入箇所は道路、公園、河川敷など本市と同様 ・ 活動内容は、清掃、除草、花植え活動など本市と同様 					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	213	91	127	370	370
一般財源	213	91	127	370	370
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	8,900	4,040	4,030	4,030	4,030
事業コスト合計	9,113	4,131	4,157	4,400	4,400
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	街美化アダプト制度推進事業			対象名称と単位	人口 (人)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	9,113	4,131	4,157	4,400	4,400
対象数	620,551	624,026	628,804	634,875	638,297
単位あたり経費(円)	15	7	7	7	7
前年度比		0.45	1.00	1.05	0.99

9 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの					
指標名と単位	参加している団体	指標式と指標の説明	団体数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	282.0	286.0	292.0		
目標	300.0	300.0	300.0	300.0	300.0
目標達成度(%)	94.0	95.3	97.3		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	団体と合意した箇所数	指標式と指標の説明	箇所数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	423.0	428.0	436.0		
目標	500.0	500.0	500.0	500.0	500.0
目標達成度(%)	84.6	85.6	87.2		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]: 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]: 概ね良好な状況である事業				
	[★★★]: 見直しを行う必要がある事業				
	[★★]: 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		市民と行政のパートナーシップによるまちづくりを進めるとともに、地域への関心や愛着、市民間交流を促す効果が期待される。制度開始から3年が経過し、着実に参加団体数も増加しているが、さらなる制度の円滑な運営・定着を推進する必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
<ul style="list-style-type: none"> ・街美化アダプト制度の導入効果測定等による、活動参加者のモチベーションを向上 ・市民参加によるまちづくりと合わせた街美化アダプト制度の導入 			導入から3年が経過し、制度自体の見直しの時期にあたることから、参加団体側から見た制度の課題等を調査し、今後の制度運用に資する必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			